

埼玉大学大学院理工学研究科
博士後期課程

学生募集要項

【令和6年4月入学】

【令和5年10月入学】



Saitama University
埼玉大学

【出願期間】

令和5年6月26日(月)～6月30日(金)

【Application period】

June 26 (Mon.) - June 30 (Fri.), 2023

目 次

I. 埼玉大学大学院理工学研究科 博士後期課程 【令和6年4月入学】【令和5年10月入学】学生募集要項	1
II. 埼玉大学大学院理工学研究科 博士後期課程 【令和6年4月入学】【令和5年10月入学】社会人入試募集要項	7
III. 障がい等のある入学志願者の事前相談について	12
IV. 入試情報の開示について	12
○博士後期課程学生への経済支援について	13

本研究科所定の様式（綴じ込み）

入学志願票・受験票・写真票・履歴書
振込依頼書
振込金受付証明書等貼付用紙
修士学位論文要旨・研究経過報告書No.1、2
研究業績調書
研究計画書
受験許可書
履歴書（外国人留学生は必ず提出）
研究業績書（社会人入試出願者は必ず提出）
入試情報開示請求書
入学試験出願資格認定審査調書（出願資格個別審査申請用）

※ 問い合わせ先

埼玉大学大学院理工学研究科支援室理工研係
〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255
TEL 048(858)3430

理工学研究科 博士後期課程のアドミッションポリシー
Admission Policies for Doctoral Courses of Graduate School of
Science and Engineering, Saitama University

理工学研究科博士後期課程においては、前期課程までに培ってきた基礎から応用に至る学力をもとに、専門分野の深い知識と洞察力、絶えず自己研鑽を行う能力、基礎分野や関連分野への理解とこれらを柔軟に応用できる能力を磨くことを通して、次のような人材の育成を目的としています。

- (1) 学問の新しい潮流や新しい社会と産業の動向に対応できる広範な知識を有し、学問の新領域または新技術・新産業を創出することのできる独創性の高い研究者・高級技術者
- (2) 科学技術の急速な進展にも対応できる十分な基礎学力と俯瞰的視野を併せ持つ、国際的な活躍のできる社会人研究者・高級技術者や、自国におけるリーダーとして活躍できる外国人研究者・高級技術者の育成

理工学研究科博士後期課程の各コースでは、次のような学生または社会人を受け入れ、教育・研究指導を行います。

生命科学コース

化学、物理学、数学、生化学、分子生物学、細胞生物学、ゲノム解析学、脳科学およびその他さまざまな生物科学分野のいずれかのバックグラウンドを持ち、生命現象を支配する合理的な原理・原則や、生物社会・環境の維持に必要な共存、共生の考え方に共感し、次のいずれかをを目指す人

1. 生命科学分野で、将来、大学や高等教育機関の教育者や研究者を目指す人
2. 生命科学の知識を生かし、将来、公的機関、会社、学術組織あるいは非営利の活動組織で社会貢献を目指す人
3. 生命科学関連のバイオテクノロジーを習得し、生命、環境分野での新たな産業技術の創出を目指す人

本コースでは、博士後期課程教育を受ける適性のある人を積極的に受け入れます。以下のような複数の入学試験を実施します。

1. 一般入試

英語（外国人留学生にあつては日本語を含む場合がある）についての筆記試験と修士論文または研究経過報告書および研究計画書等についての口述試験を行い、総合して判定します。筆記試験では、専門分野における基礎的知識と語学力、口述試験では研究遂行能力および研究意欲を問います。

*TOEIC等外部試験のスコアで代替可

2. 社会人入試

研究遂行能力および研究意欲を問うために、研究業績および研究計画書ならびに英語についての口述試験を行います。

Course in Life Science

The Course in Life Science is a recognized center pursuing international quality research in biological sciences. We are well equipped with state of the art facilities for gene technology, proteomics, image analysis [confocal and electron microscopy] and growth of animals, plants and microorganisms. We have a very active advanced graduate teaching program which produces high quality scientists in a stimulating interactive environment, tackling challenging problems that are of importance to society.

Several options are available for undertaking research in the fields of plant, microbial and animal biology. Each of these themes has internationally recognized research groups in them with a wide variety of expertise. Candidates who wish to undertake studies for a PhD will benefit from the wide expertise and support that exist within the Course.

Ph.D candidates should have a background in either chemistry, physics, mathematics, biochemistry, molecular biology, cell biology, genomics, brain sciences or other biological sciences. Career opportunities following training exist in several areas including research and teaching in colleges and universities. A firm grounding in a wide skill base should lead to expertise suitable for positions in either the corporate, government, academic or non-profit making organizations. As the selection, we assign an English writing examination and an interview to check the basic knowledge in the special field, and to check the applicant's skill and will to conduct the research, respectively.

物質科学コース

1. 国際性と創造性に富む優れた研究者、教育者あるいは専門技術者を目指すために必要な基礎学力、専門分野に関する基礎知識、語学力、およびコミュニケーション能力を有し、将来に対する明確な目標と志を持つ人
2. 物質科学における未踏の課題に対して強い興味と明確な問題意識を持ち、創造的かつ先端的研究を行う意欲を持つ人
3. また、地球環境を含む人類、社会の諸問題やこれを解決するための技術的要請に強い関心を持ち、積極的に行動し、技術革新を通じて人類社会に貢献する意欲を持つ人

本コースでは、博士後期課程教育を受ける適性のある人を積極的に受け入れます。以下のような複数の入学試験を実施します。

1. 口述試験

修士学位論文又は研究経過報告書及び研究計画書等について行います。なお、英語の能力は、口述試験を通して評価します。

2. 社会人入試

研究遂行能力および研究意欲を問うために、研究業績および研究計画書ならびに英語についての口述試験を行います。

Course in Material Science

We invite those individuals who match the following criteria, and offer educational and research guidance.

1. Those who have sufficient academic ability, basic knowledge of the special field, English and communication ability to become a researcher, educator or a specialized engineer enough with internationalism and creativity. In addition, they should also have distinct aim and will for their future.
2. Those who have strong interest and clear critical mind in/for the unexplored tasks in the field of material science, and have enough will to conduct creative and advanced researches. We welcome those who have strong interest in the human-society's problems, including the environmental ones, and in the technological requirement to solve those problems. They should have keen will to act positively for contributing to the human society through the technological innovation.

As the selection, we assign an interview to check the basic knowledge in the special field, and to check the applicant's skill and will to conduct the research, respectively.

数理電子情報コース

1. 専門的な研究能力を養うことを目指す学生
2. 高度な専門職業に従事する能力を高めることを目指す学生

本コースでは、博士後期課程教育を受ける適性のある人を積極的に受け入れます。以下のような複数の入学試験を実施します。

1. 一般入試

英語（外国人留学生にあつては日本語を含む場合がある）についての筆記試験*と修士論文または研究経過報告書および研究計画書等についての口述試験を行い、総合して判定します。これらの試験では、専門分野における基礎的知識、語学力、研究遂行能力および研究意欲を問います。

*TOEIC等外部試験のスコアで代替可

2. 社会人入試

研究遂行能力および研究意欲を問うために、研究業績および研究計画書ならびに英語についての口述試験を行います。

Course in Mathematics, Electronics and Informatics

The following students are requested:

1. Student who aims to cultivate specialized research capability.
2. Student who aims to improve ability to be engaged in advanced profession.

We accept students who are judged to have enough expertise and English ability. In the entrance examination, the students are imposed the written examination to judge English ability and the interview to judge the expertise and the research desire.

機械科学コース ※令和6年4月 標記名称に変更予定

1. 研究遂行にあたり、物事の本質を客観的に捉えて科学的、論理的に思考する能力を有する人
2. 将来、高度な専門技術者・研究者として社会に貢献することを目指し、鋭い先見性と洞察力をもって研究に取り組むことができる人
3. 豊かな創造力と強い信念で新たな研究課題に挑戦できる人

本コースでは、博士後期課程教育を受ける適性のある人を積極的に受け入れます。以下のような入学試験を実施します。

・入試選抜方法

研究遂行能力および研究意欲を問うために、研究業績および研究計画書ならびに英語（外国人留学生にあつては日本語を含む場合がある）についての口述試験を行い、総合して判定します。

Course in Mechanical Engineering and Science

We welcome full-time and working students who possess the following academic capabilities necessary to execute their graduate studies and acquire the professional skills for advanced mechanical engineering:

1. The ability to think scientifically and multilaterally within their chosen field.
2. The motivation to acquire professional skills throughout their research and training by aiming to contribute to the global society as advanced professional engineers or researchers.
3. The desire to develop new fields of research with firm faith and keen discernment.

As the selection, we assign an interview to check the basic knowledge in the special field, and to check the applicant's skill and will to conduct the research, respectively.

環境社会基盤コース ※令和6年4月 標記名称に変更予定

1. 環境に対する課題意識を持ち、環境科学領域、環境計画領域、社会基盤創成領域における環境の保全とそれに調和した社会基盤の創造に深い関心を有する人
2. 循環システム、計測制御、生態環境、地域計画設計、河川・海岸、構造・材料システム、地震工学、環境地盤工学に関して修士レベルの知識・学力を有する人
3. 自らの適性を的確に把握し、入学後、指導教員の指導の下、主体的に研究を発展・遂行でき、世界的見識を有する創造性豊かな研究者に成長しようという確固たる意志を有する人
4. 研究遂行に必要な環境科学・社会基盤分野に関する専門知識、資質を有するとともに、現象解明に向けての強い探究心や課題解決に対する積極性を有する人

本コースでは、博士後期課程教育を受ける適性のある人を積極的に受け入れます。以下のような複数の入学試験を実施します。

1. 一般入試

英語（外国人留学生にあっては日本語を含む場合がある）についての筆記試験*と修士論文または研究経過報告書および研究計画書等についての口述試験を行い、総合して判定します。筆記試験では、専門分野における基礎的知識と語学力、口述試験では研究遂行能力および研究意欲を問います。

*TOEIC等外部試験のスコアで代替可

2. 社会人入試

研究遂行能力および研究意欲を問うために、研究業績および研究計画書ならびに英語についての口述試験を行います。

Course in Environmental Science and Infrastructure Engineering

The followings are general requirements and policies for admission:

1. People who have awareness of the global environmental issues and genuine interest in the fields of environmental science, environmental planning, and infrastructural engineering for creating more sustainable and environmental friendly society.
2. People who have master level knowledge in circulation and control environmental system, measurement and control technology, environmental science, ecology, regional planning and design, limnology and marine environment, structural material science, earthquake engineering, and environmental and geotechnical engineering.
3. People who can clearly establish and pursue their own goals and objectives, and can carry out their own research at internationally high level under the supervision and assistance of their mentor.
4. People who have expertise in the field of environmental science and infrastructural engineering, and also have a strong desire to do an in-depth research and to solve problems.

In addition to the application document examination, a written and oral examination will be carried out.

【注意】

新型コロナウイルス感染拡大状況によっては出願後、入試方法ならびに入試日程に変更が生じる場合があります。

入学試験実施に関する変更は、理工学研究科のホームページにてお知らせします。

出願の際は、下記 URL から最新情報を確認してください。

<http://www.saitama-u.ac.jp/rikogaku/admission/exam/masters.html>



I. 埼玉大学大学院理工学研究科 博士後期課程 【令和6年4月入学】【令和5年10月入学】学生募集要項

理工学研究科博士後期課程では、令和6年4月入学及び令和5年10月入学の学生募集を下表のとおり行います。令和5年10月入学の募集人員は若干名です。

1. 募集人員

専攻名	コース名	募集人員		備考
		令和6年4月入学	令和5年10月入学	
理工学専攻	生命科学コース	56名	若干名	外国人留学生を含む。
	物質科学コース			
	数理電子情報コース			
	機械科学コース			
	環境社会基盤コース			
	連携先端研究コース*			

*粒子宇宙科学領域、融合電子技術領域、脳科学領域

注) 指導教員の定年退職等により受け入れない場合があるので、希望する指導教員と出願前に十分に相談し出願してください。

2. 出願資格

2-1 〈令和6年4月入学の場合〉

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和6年3月までに取得見込みの者
 - (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和6年3月までに取得見込みの者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和6年3月までに取得見込みの者
 - (4) 文部科学大臣の指定した者
 - (5) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者及び令和6年3月31日までに24歳に達する者
- ※出願資格(4)、(5)については、6ページ「出願資格(4)及び(5)の認定について」を参照してください。

2-2 〈令和5年10月入学の場合〉

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和5年9月までに取得見込みの者
 - (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和5年9月までに取得見込みの者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和5年9月までに取得見込みの者
 - (4) 文部科学大臣の指定した者
 - (5) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者及び令和5年9月30日までに24歳に達する者
- ※出願資格(4)、(5)については、6ページ「出願資格(4)及び(5)の認定について」を参照してください。

出願資格について疑問がある場合は、理工学研究科支援室理工研係（TEL 048-858-3430）に照会してください。

3. 出願手続

(1) 出願方法

入学志願者は、以下の提出書類等を一括し、所定の期間内に持参又は郵送により提出してください。なお、出願時に令和6年4月入学か令和5年10月入学どちらか、入学時期を選択し出願してください。出願後に変更することは一切できないので十分注意してください。

また、提出書類を郵送する場合は、書留郵便として封筒の表に「大学院理工学研究科博士後期課程入学志願書類在中」と朱書きの上、締切日までに必着するよう送付してください。

(2) 出願期間

令和4年6月26日（月）から6月30日（金）まで。

ただし、出願資格(4)又は(5)により出願する者は、6月22日（木）まで。

受付時間は、9時から16時まで。

(3) 提出書類等

提出書類等	注意事項
入学志願票・受験票・写真票・履歴書	本研究科所定の様式に必要事項を記入してください。写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した正面脱帽上半身のものを指定欄に貼付してください。
学部の卒業証明書・成績証明書	出身大学の学長又は学部長が作成し、厳封した卒業証明書及び成績証明書。
修士課程又は博士前期課程の修了（見込）証明書・成績証明書	出身大学の学長又は研究科長が作成し、厳封した修了（見込）証明書及び成績証明書。（ただし、本研究科の在籍者は厳封の必要はありません。）
検定料	<p>検定料： 30,000円</p> <p>払込方法（次のいずれかの方法で払込してください）</p> <p>①本研究科所定の「振込依頼書」により、最寄りの金融機関で振り込んでください。</p> <p>②コンビニエンスストアで払い込んでください。別紙案内書「コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法」を参照してください。</p> <p>※出願期間を過ぎると受付できないので、早い時期（出願期間前でも可能）に検定料を振込んでください。</p> <p>【注意】本学の修士課程及び博士前期課程を修了見込みの者は不要。</p> <p>検定料の免除について</p> <p>学資負担者が令和5年4月1日から出願時までに、災害救助法が適用された地域（災害救助法適用地域）で被災した場合で、地方公共団体が発行する全壊・流失・半壊の罹災証明を得られた志願者の検定料を免除します。</p> <p>検定料の免除を希望する志願者は、本学ホームページ上から検定料免除願をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ、罹災証明書等を添付して出願書類と同時に提出してください。（この場合は、検定料を払わないでください。）</p> <p>また、出願時に罹災証明書等を提出できない場合は、検定料を払い込んだうえ、検定料免除願のみを提出してください。後日、罹災証明書等を提出した場合に検定料を還付します。</p>
振込金受付証明書等貼付用紙	本研究科所定の様式に検定料を振り込んだ金融機関等が証明した「振込金受付証明書」又は「収納証明書」を貼付したもの。
修士の学位論文等	<p>① 修士修了時に学位論文を作成した者は、学位論文の写し及びその要旨（本研究科所定の様式に2,000字以内、英語の場合は500words以内。）</p> <p>② ①以外の者は、研究経過報告書（本研究科所定の様式に2,000字以内、英語の場合は500words以内。）</p>
研究業績調書	学術論文、研究発表等の資料があれば、本研究科所定の様式に別刷又は写しを添付し提出してください。
研究計画書	本研究科所定の様式に1,000字以内、英語の場合は300words以内。
受験許可書	他大学大学院博士後期課程在学中の者は、その所属長の受験許可書（本研究科所

	定の様式による) を提出してください。
入学試験出願資格認定 審査調書	出願資格(4)又は(5)で出願する者は、本研究科所定の様式に必要事項を記入してください。
研究歴証明書	入学試験出願資格認定審査調書を提出する場合は添付してください。
返信用封筒	受験票等送付用。定形(12cm×23.5cm)の封筒に宛名住所及び郵便番号を明記し94円切手を貼付したもの。
TOEIC または TOEFL、 IELTS スコア票等	コースの指定がある場合は、出願時に提出してください。なお一度提出したスコア票を差し替えることはできないので注意してください。
外国人留学生は、履歴書(本研究科所定の様式)及び在留カードの写しを提出してください。なお、やむを得ず住民票を提出できない者は、その理由書及びパスポートの写を提出してください。その場合、受験当日にパスポートを持参し、係員に提示してください。	
国費外国人留学生は、「国費外国人留学生証明書」(在籍大学で発行)を添付してください。	

(4) 書類提出先

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255 埼玉大学大学院理工学研究科支援室理工研係

4. 障がい等のある入学志願者の事前相談について (12 ページ参照)

5. 選抜方法等

(1) 入学者の選抜は、学力検査(筆記試験または口述試験)及び書類審査を総合して行います。

(2) 合格の基準

コースの指定した試験の 300 点を満点とし、その 60%以上を合格の基準とする。

(3) 学力検査

コースにより試験が異なりますので、下記で指定された試験を受験してください。

筆記試験 8月24日(木) 10:00~12:00

口述試験 8月25日(金) 時間等詳細については後日連絡

コース	筆記試験	口述試験
生命科学コース	英語について行う(外国人留学生にあたっては日本語を含む場合がある)。英語能力の評価についてはコース独自の試験あるいは外部試験の結果により行い、受験者がどちらを受験するかはコースで判断する。外部試験は TOEIC、TOEFL または IELTS を対象とする(スコアの有効期限は設けない)。	修士論文または研究経過報告書及び研究計画書等について行う。研究遂行能力および研究意欲を問う。
物質科学コース		修士論文または研究経過報告書及び研究計画書等について行う。英語能力は口述試験を通して評価する。
数理電子情報コース	英語について行う(外国人留学生にあたっては日本語を含む場合がある)。コースの判断により TOEIC 等外部試験のスコアで代替可。専門分野における基礎的知識と語学力を問う。なお、TOEIC 等外部試験のスコアについては有効期限は設けない。	修士論文または研究経過報告書及び研究計画書等について行う。研究遂行能力及び研究意欲を問う。

機械科学コース		研究業績及び研究計画書ならびに英語（外国人留学生にあっては日本語を含む場合がある）について行う。研究遂行能力及び研究意欲を問う。
環境社会基盤コース	英語について行う（外国人留学生にあっては日本語を含む場合がある）。英語能力についてはコース独自の試験あるいは外部試験の結果により行い、どちらを実施するかはコースで個別に判断する。外部試験は TOEIC、TOEFL、IELTS を対象とする（注）。	修士論文または研究経過報告書及び研究計画書等について行う。研究遂行能力及び研究意欲を問う。
連携先端研究コース	粒子宇宙科学領域・・・物質科学コースに準ずる。 融合電子技術領域・・・数理電子情報コースに準ずる。 脳科学領域・・・・・・生命科学コースに準ずる。	

(注) 英語の外部試験は、本学への成績提出日の3年前より成績提出日までに実施された試験の成績を有効とする。受験生は TOEIC L&R (IP を含む) の成績 (公式認定書またはスコアレポートの原本1部およびそのコピー1部) または TOEFL (PBT または iBT) の成績 (受験者用控えスコア票 (Examinee's Score Report) の原本1部およびそのコピー1部) または IELTS の成績 (テストレポート (Test Report) の原本1部およびそのコピー1部) を出願時に提出すること。原本は面接後、返却する。

(4) 試験場

本学構内 (さいたま市桜区下大久保 255)

京浜東北線	北浦和駅西口下車	埼玉大学行バス約 15 分
埼京線	南与野駅下車	埼玉大学行バス約 10 分

(※南与野駅埼玉大学行 (経由) バス停は南与野駅北入口及び南与野駅西口があります。南与野駅西口からの便は少ないので注意してください。)

(5) 試験室の案内及び諸注意事項は、受験票と同時に送付します。なお、8月7日 (月) までに受験票が未着の場合は、理工研係に照会してください。

6. 合格者の発表等

令和5年9月4日 (月) 10時に本学理工学研究科の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には理工学研究科支援室理工研係で受験票と照合の上、合格通知書を交付します。

なお、他大学出身者で当日受領しなかった者には、郵送します。内部進学者は理工学研究科理工研係で受領してください。

7. 入学手続

(1) 入学手続日 令和6年4月入学の場合

令和6年3月14日 (木) 及び3月15日 (金) 9時から17時まで。

ただし外国人留学生は、令和6年3月25日 (月) 及び3月26日 (火) 9時から17時まで。(外国人留学生の手続き日は変更になる可能性があります。)

令和5年10月入学の場合

令和5年9月14日 (木) 及び9月15日 (金) 9時から17時まで。

(2) 提出書類 埼玉大学大学院理工学研究科（博士後期課程）受験票
その他本学の指定する書類等（合格者に通知します。）

(3) 納付金 入学料・授業料

令和6年度入学者については、現在未定です。

令和5年度入学者は、入学料は282,000円。

授業料は（半期分）267,900円、（年額）535,800円。

ただし、令和6年3月（令和5年10月入学にあつては9月）に本学の修士課程又は博士前期課程を修了見込みの者は、入学料は不要です。

入学手続は、本学が指定した提出書類等を本人又は代理人が直接大学に持参してください。

なお、郵送による入学手続も可能です。詳細については合格者にお知らせします。

※1 授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も併せて納付することができます。

入学手続を行い入学辞退を認められた者が令和6年3月31日（日）（令和5年10月入学にあつては令和5年9月30日（土））17時までに返還の申し出を行った場合、当該授業料相当額は返還します。

※2 入学時には上記入学料のほか、学生教育研究災害傷害保険など若干の諸経費が必要です。

※3 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

※4 経済的理由等で入学料・授業料の納入が著しく困難であると認められる者については、選考の上、免除又は徴収猶予する制度があります。詳細については合格者にお知らせします。

（免除又は徴収猶予を申請したあとに入学辞退を希望する場合は、入学料を納付する必要があります。）

※5 入学手続期間内に入学手続を行わない者は、入学辞退者として取り扱います。

8. 注意事項

(1) 必要な書類等がすべてそろっていない場合には受付できないので、出願の際には十分確認してください。

(2) 出願書類受付後は、提出書類の返却及び検定料の返還はしません。ただしTOEIC・TOEFL、IELTSの原本を提出した受験生については、原本は口述試験終了後に返却いたします。

また、次の場合は検定料の返還請求ができます。

① 検定料を払い込んだが、出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合。

② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合。

③ 出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書等が提出された場合。

返還請求の方法は、所定の返還請求書（※）に必要事項を記入し押印の上、振込金受付証明書又は収納証明書の原本を添付し、下記送付先へ簡易書留にて速やかに送付してください。

（封筒には「検定料返還請求書在中」と朱書してください。）

なお、上記③の場合は、地方公共団体の発行する罹災証明書も添付してください。

送付先 〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255 埼玉大学財務部経理課出納担当

（返還は、請求書受理後2ヶ月程度かかります。）

（※）返還請求書は、本学ホームページからダウンロードして入手してください。

https://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/henkanseikyu.pdf

(3) 提出書類は、本学所定の様式に記入の際、タイプライター又はワードプロセッサを使用しても差し支えありません。

(4) 出願手続等に不明の点がある場合は、理工学研究科支援室理工研係(TEL048-858-3430)に照会してください。

(5) 出願書類受付後は、いかなる理由があっても記載事項の変更は認めません。ただし、住所、電話番号に変更があった場合には、理工学研究科支援室理工研係まで連絡してください。

(6) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。

9. 奨学金について

日本学生支援機構奨学金については合格者に通知する予定です。

10. 第2次募集の実施について

合格者が募集人員に満たない場合は、第2次募集を行います。
詳細は理工学研究科支援室理工研係まで問い合わせてください。

11. 長期履修学生制度について

職業を有しているなどの理由により、標準の修業年限（3年）で修了が難しい場合、その修業年限を延長し、一定の期間（最長6年）内で計画的にカリキュラムを履修することにより、修了することができる「長期履修学生制度」を適用することができます。

この「長期履修学生制度」を申請する場合は、入学手続きの際に申請をする必要があります。

12. 出願資格(4)又は(5)の認定について

1. 出願資格(4)に定める「文部科学大臣の指定した者」の範囲は、次の①及び②の要件を満たす者です。

- ① 大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者
- ② 著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者

2. 出願資格(5)に定める「本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者及び令和6年3月31日（令和5年10月入学にあつては令和5年9月30日）までに24歳に達する者」の範囲は、次の①及び②の要件を満たす者です。

- ① 大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者等で、大学・研究所等あるいは科学・技術関係分野で業務経験を有する者
- ② 著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者

3. 入学試験出願資格認定審査は、本研究科において行い、これが終了するまで出願書類の受理を保留します。

13. 緊急時の連絡の方法について

自然災害などにより試験の予定通りの実施が危ぶまれるときは、試験実施日前日の午後4時までに試験実施の可否などについて、大学院理工学研究科ホームページに公表しますので確認してください。

14. 安全保障輸出管理について

埼玉大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「国立大学法人埼玉大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供及び貨物の輸出の観点から外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を行っています。

規制されている事項に該当する場合は、入学が許可できない場合や希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、ご注意ください。なお、詳細については、以下の本学安全保障輸出管理規則を参照してください。

<http://www.saitama-u.ac.jp/houki/houki-n/reg-n/2-3-16.pdf>

II. 埼玉大学大学院理工学研究科 博士後期課程 【令和6年4月入学】 【令和5年10月入学】 社会人入試募集要項

科学技術の著しい進歩に伴い、実社会の多様な部門において高度な研究能力に併せ、研究の急速な進展にも対処することができる十分な基礎学力と広域的視野を具えた指導的な役割を果たし得る人材が求められるようになっていきます。

本研究科博士後期課程はこのような社会的要請に応え、各種の研究機関、教育機関、企業等において活躍中の現職の社会人を大学院に受け入れる道を開くと共に、教育・研究面における大学と社会との交流を一層深めようとするものです。

以上の趣旨に基づき、博士後期課程への入学にふさわしい専門的な研究能力を有する社会人に対し、以下の入試選抜による学生募集を実施します。

1. 募集人員

専攻名	コース名	募集人員	備考
理工学研究科	生命科学コース	若干名	
	物質科学コース		
	数理電子情報コース		
	機械科学コース		
	環境社会基盤コース		
	連携先端研究コース*		

*粒子宇宙科学領域、融合電子技術領域、脳科学領域

注) 指導教員の定年退職等により受け入れない場合があるので、希望する指導教員と出願前に十分に相談し出願してください。

2. 出願資格

各種の研究機関、教育機関又は企業等に、正規職員として勤務している研究者又は技術者で、入学後もその身分を有し、所属長より受験許可を受けた者で、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者及び令和6年3月31日（令和5年10月入学にあつては令和5年9月30日）までに24歳に達する者

※出願資格(4)、(5)については、10ページ「出願資格(4)及び(5)の認定について」を参照してください。

出願資格について疑問がある場合は、理工学研究科支援室理工研係（TEL 048-858-3430）に照会してください。

3. 出願手続

(1) 出願方法

入学志願者は、下記の提出書類等を一括し、所定の期間内に持参又は郵送により提出してください。

なお、提出書類を郵送する場合は、書留郵便として封筒の表に「大学院理工学研究科博士後期課程入学志願書類在中」と朱書きの上、締切日までに必着するよう送付してください。

(2) 出願期間

令和5年6月26日（月）から6月30日（金）まで。

ただし、出願資格(4)及び(5)により出願する者は、6月22日（木）まで。

受付時間は、9時から16時まで。

(3) 提出書類等

提出書類等	注意事項
入学志願票・受験票・写真票・履歴書	本研究科所定の様式に必要事項を記入すること。写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した正面脱帽上半身のものを指定欄に貼付してください。
学部の卒業証明書・成績証明書	出身大学の学長又は学部長が作成し、厳封した卒業証明書及び成績証明書。
修士課程又は博士前期課程の修了証明書・成績証明書	出身大学の学長又は研究科長が作成し、厳封した修了証明書及び成績証明書。
検定料	<p>検定料： 30,000円</p> <p>払込方法（次のいずれかの方法で払込してください）</p> <p>①本研究科所定の「振込依頼書」により、最寄りの金融機関で振り込んでください。</p> <p>②コンビニエンスストアで払い込んでください。別紙案内書「コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法」を参照してください。</p> <p>※出願期間を過ぎると受付できないので、早い時期（出願期間前でも可能）に検定料を払ってください。</p> <p>検定料の免除について</p> <p>学資負担者が令和5年4月1日から出願時までに、災害救助法が適用された地域（災害救助法適用地域）で被災した場合で、地方公共団体が発行する全壊・流失・半壊の罹災証明を得られた志願者の検定料を免除します。</p> <p>検定料の免除を希望する志願者は、本学ホームページ上から検定料免除願をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ、罹災証明書等を添付して出願書類と同時に提出してください。（この場合は、検定料を払わないでください。）</p> <p>また、出願時に罹災証明書等を提出できない場合は、検定料を払い込んだうえ、検定料免除願のみを提出してください。後日、罹災証明書等を提出した場合に検定料を還付します。</p>
振込金受付証明書等貼付用紙	本研究科所定の様式に検定料を振り込んだ金融機関等が証明した「振込金受付証明書」又は「収納証明書」を貼付したもの。
修士の学位論文等	<p>① 修士修了時に学位論文を作成した者は、学位論文の写し及びその要旨（本研究科所定の様式に2,000字以内、英語の場合は500words以内。）</p> <p>② ①以外の者は、研究経過報告書（本研究科所定の様式に2,000字以内、英語の場合は500words以内。）</p>
研究業績調書	学術論文、研究発表等の資料があれば、本研究科所定の様式に別刷又は写しを添付し提出してください。
研究計画書	本研究科所定の様式に1,000字以内、英語の場合は300words以内。
受験許可書	本研究科所定の様式に所属長が記入してください。
研究業績書（社会人入試用）	本研究科所定の様式に必要事項を記入してください。
入学試験出願資格認定審査調書	出願資格(4)及び(5)で出願する者は、本研究科所定の様式に必要事項を記入してください。
研究歴証明書	上記入学試験出願資格認定審査調書を提出する場合は添付してください。
返信用封筒	受験票等送付用。定形（12cm×23.5cm）の封筒に住所宛名及び郵便番号を明記し94円切手を貼付したもの。

(4) 書類提出先

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255 埼玉大学大学院理工学研究科支援室理工研係

4. 障がい等のある入学志願者の事前相談について（12 ページ参照）

5. 選抜方法等

(1) 入学者の選抜は、学力検査（口述試験）及び書類審査を総合して行います。

- (2) 合格の基準
口述試験 200 点の 60%以上を合格の基準とする。
- (3) 学力検査

区分	日時	内容
口述試験	令和 5 年 8 月 25 日 (金) 時間等詳細については後日連絡	研究業績及び研究計画書等並びに英語について行う。

- (4) 試験場
 本学構内 (さいたま市桜区下大久保 255)

京浜東北線	北浦和駅西口下車	埼玉大学行バス約 15 分
埼京線	南与野駅下車	埼玉大学行バス約 10 分

 (※南与野駅埼玉大学行(経由)バス停は南与野駅北入口及び南与野駅西口があります。南与野駅西口からの便は少ないので注意してください。)
 (5) 試験室の案内及び諸注意事項は、受験票と同時に送付する。なお、8 月 7 日 (月) までに受験票が未着の場合は、理工研係に照会してください。

6. 合格者の発表等

令和 5 年 9 月 4 日 (月) 10 時に本学理工学研究科の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には理工学研究科支援室理工研係で受験票と照合の上、合格通知書を交付します。
 なお、当日受領しなかった者には、郵送します。

7. 入学手続

- (1) 入学手続日 令和 6 年 4 月入学の場合
 令和 6 年 3 月 14 日 (木) 及び 3 月 15 日 (金) 9 時から 17 時まで。
 ただし外国人留学生は、令和 6 年 3 月 25 日 (月) 及び 3 月 26 日 (火) 9 時から 17 時まで。(外国人留学生の手続き日は変更になる可能性があります。)
 令和 5 年 10 月入学の場合
 令和 5 年 9 月 14 日 (木) 及び 9 月 15 日 (金) 9 時から 17 時まで。

- (2) 提出書類 埼玉大学大学院理工学研究科 (博士後期課程) 受験票
 その他本学の指定する書類等 (合格者に通知します)

- (3) 納付金 入学料・授業料
 令和 6 年度入学者については、現在未定です。
 令和 5 年度入学者入学料は 282,000 円。
 授業料は (半期分) 267,900 円、(年額) 535,800 円。

入学手続は本学が指定した提出書類等を本人又は代理人が直接大学に持参してください。

なお、郵送による入学手続も可能です。詳細については合格者にお知らせします。

- ※ 1 授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も併せて納付することができます。
 入学手続を行い入学辞退を認められた者が令和 6 年 3 月 31 日 (日) (令和 5 年 10 月入学にあつては令和 5 年 9 月 30 日 (土)) 17 時までに返還の申し出を行った場合、当該授業料相当額は返還します。
- ※ 2 入学時には上記入学料のほか、学生教育研究災害傷害保険など若干の諸経費が必要です。
- ※ 3 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- ※ 4 経済的理由等で入学料・授業料の納入が著しく困難であると認められる者については、選考の上、免除又は徴収猶予する制度があります。詳細については合格者にお知らせします。
- (免除又は徴収猶予を申請したあとに入学辞退を希望する場合は、入学料を納付する必要があります。)**
- ※ 5 入学手続期間内に入学手続を行わない者は、入学辞退者として取り扱います。

8. 注意事項

- (1) 必要な書類等がすべてそろっていない場合には受付できないので、出願の際には十分確認して

ください。

- (2) 出願書類受付後は、提出書類の返却及び検定料の返還はしません。

また、次の場合は検定料の返還請求ができます。

- ① 検定料を払い込んだが、出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合。
- ② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合。
- ③ 出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書等が提出された場合。

返還請求の方法は、所定の返還請求書（※）に必要事項を記入し押印の上、振込金受付証明書又は収納証明書の原本を添付し、下記送付先へ簡易書留にて速やかに送付してください。

（封筒には「検定料返還請求書在中」と朱書してください。）

なお、上記③の場合は、地方公共団体の発行する罹災証明書も添付してください。

送付先 〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255 埼玉大学財務部経理課出納担当

（返還は、請求書受理後2ヶ月程度かかります。）

（※）返還請求書は、本学ホームページからダウンロードして入手してください。

https://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/henkanseikyu.pdf

- (3) 提出書類は、本学所定の様式に記入の際、タイプライター又はワードプロセッサを使用して差し支えありません。
- (4) 出願手続等に不明の点がある場合は、理工学研究科支援室理工研係(TEL 048-858-3430)に照会してください。
- (5) 出願書類受付後は、いかなる理由があっても記載事項の変更は認めません。ただし、住所、電話番号に変更があった場合には、理工学研究科支援室理工研係まで連絡してください。
- (6) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。

9. 長期履修学生制度について

職業を有しているなどの理由により、標準の修業年限（3年）で修了が難しい場合、その修業年限を延長し、一定の期間（最長6年）内で計画的にカリキュラムを履修することにより、修了することができる「長期履修学生制度」を適用することができます。

この「長期履修学生制度」を申請する場合は、入学手続きの際に申請をする必要があります。

10. 出願資格(4)及び(5)の認定について

- (1) 出願資格(4)に定める「文部科学大臣の指定した者」の範囲は、次の①及び②の要件を満たす者です。
- ① 大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者
 - ② 著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者
- (2) 出願資格(5)に定める「本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者及び令和6年3月31日まで（令和5年10月入学にあつては令和5年9月30日まで）に24歳に達する者」の範囲は、次の①及び②の要件を満たす者です。
- ① 大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等で、大学・研究所等あるいは科学・技術関係分野で業務経験を有する者
 - ② 著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者
- (3) 入学試験出願資格認定審査は、本研究科において行い、これが終了するまで出願書類の受理を保留します。

11. 緊急時の連絡の方法について

自然災害などにより試験の予定通りの実施が危ぶまれるときは、試験実施日前日の午後4時までに試験実施の可否などについて、大学院理工学研究科ホームページに公表しますので確認してください。

12. 安全保障輸出管理について

埼玉大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「国立大学法人埼玉大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供及び貨物の輸出の観点から外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を行っています。

規制されている事項に該当する場合は、入学が許可できない場合や希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、ご注意ください。なお、詳細については、以下の本学安全保障輸出管理規則を参照してください。

<http://www.saitama-u.ac.jp/houki/houki-n/reg-n/2-3-16.pdf>

Ⅲ. 障がい等のある入学志願者の事前相談について

本学に出願を希望する者で、身体等に障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、次により本学へ事前相談の申請を行ってください。

なお、不明な点又は事前相談の締切日までに申請することができない場合には事前相談担当までご相談ください。

連絡先：〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255

埼玉大学大学院理工学研究科支援室理工研係

TEL 048-858-3430（平日 9 時～17 時）申請書提出期限：令和 5 年 6 月 22 日（木）

(1) 申請方法

申請する場合は所定の書式（※）に診断書（発行後 6 カ月以内の原本）及び身体障害者手帳を所有の者はその写しを添えて提出することとし、必要な場合は、本研究科において当該志願者又は保護者若しくはその立場を代弁しうる者との面談をすることがあります。

（※）申請書は、本学ホームページからダウンロードして入手してください。

https://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/consultation/hairyo-shinsei.pdf

(2) この申請で、受験許可を得た場合は、出願書類を提出の際、その旨を上記連絡先に連絡してください。

(3) この申請で受験許可を得て、出願を辞退若しくは出願したが受験しない場合は、速やかに上記の連絡先に電話連絡をするとともに、ハガキ又は手紙で通知してください。

Ⅳ. 入試情報の開示について

埼玉大学大学院理工学研究科 博士後期課程では、入試情報について、次のとおり開示・提供します。

○ 請求に基づき開示する情報
入試成績の合計点

○ 開示請求方法

・対象者 本入試を受験し、**不合格となった者**に限ります。

・請求方法 郵送の場合は、「埼玉大学大学院理工学研究科 博士後期課程 入試情報開示請求書」（募集要項に添付）、返信用封筒（本人の住所、氏名を明記し、簡易書留郵便 404 円分の切手を貼った長形 3 号封筒）及び受験票を同封してください。
窓口の場合は、「埼玉大学大学院理工学研究科 博士後期課程 入試情報開示請求書」（募集要項に添付）を提出してください。その際、受験票を提示してください。

・請求期間 令和 5 年 10 月 2 日（月）～10 月 3 日（火）

・請求先 〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255
埼玉大学大学院理工学研究科支援室理工研係
（注）郵送の場合は「大学院入試情報開示請求」と朱書きしてください。

・開示方法 請求期間終了後に郵送又は窓口で交付します。なお、交付日は請求時に連絡します。窓口で交付を受ける際は、受験票を提示してください。

○博士後期課程学生への経済支援について



博士後期課程学生はリサーチ・アシスタント（RA）に
従事することにより給与（授業料相当額）が支給されます。

理工学研究科では、平成21年度から博士後期課程学生への経済支援を行っています。
優れた資質や能力を有する学生が経済的負担を心配することなく学業・研究に専念できるよう支援することを目的として、理工学研究科博士後期課程に在学する学生を対象に授業料相当額（ただし、授業料全額免除者、奨学金受給者などは1／2程度）を支援します。これは、リサーチアシスタント(RA)として研究支援業務を行ったことへの労働の対価として給与をお支払いします。

【対象】

◎理工学研究科博士後期課程に在学する学生（新入学生を含む）

【令和4年度実施額】

区 分	年間従事限度額
一般学生（授業料半額免除者等を含む）	540,800円
授業料全額免除者（通年）	270,400円
奨学金受給者	270,400円
理研IPA（連携国際スクール留学生）	270,400円

ただし、次に該当する方はこの支援の対象とはなりません。

- ①国費外国人留学生、外国政府派遣留学生等で授業料等の支援を受ける者
- ②日本学術振興会特別研究員、理化学研究所ジュニアリサーチアソシエイト（JRA）
- ③社会人学生
- ④留年生
- ⑤休学者

埼玉大学大学院理工学研究科

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255
TEL 048(858)3430

【令和6年4月入学】【令和5年10月入学】

埼玉大学大学院理工学研究科（博士後期課程）入学志願票

				受験番号
1. 令和6年4月入学 2. 令和5年10月入学 (出願する方に○を付ける)				※
ふりがな				性別
氏名				男・女
Name (English)				国籍
	Family name	First name	Middle name	一般選抜 社会人選抜 <small>いずれかに○を付けてください。</small>
生年月日	年	月	日生 (歳)	<small>(外国籍の方は記入してください。)</small>
志望コース	①		②	
希望指導教員	①		②	
出身大学名	_____大学_____学部_____学科			
	_____年_____月_____卒業			
勤務先	_____大学院_____研究科(修士・博士前期)			
	_____年_____月_____修了・修了見込 (どちらかに○を付けてください。)			
(本学出身者は学籍番号を記入してください。 _____)				
現住所	〒	—	(電話番号)	— —
			(携帯番号)	— —
合格通知 受信場所	〒	—	(電話番号)	— —
			(携帯番号)	— —

【注意】

- ※印は、記入しないでください。
- 記入はペン又はボールペンを用い、楷書ではっきりと記入してください。
- 志望コース等で第2志望がある場合は、②の欄に記入してください。
- 合格通知受信場所は、連絡、照会及び合格通知を受け取る場所を記入し、変更した場合は、速やかに届け出てください。
- 履歴事項（裏面）は、できるだけ詳細に記入してください。
- 入学願書提出後は、記載事項の変更は認めません。（合格通知受信場所を除く。）
- 事実と相違していることを記載したときは、入学後でも入学を取り消すことがあります。

履 歴 書		
区 分	年 月	事 項
学 歴 (高等学校卒業から 記入すること。なお、 大学等での研究生等 として在学歴がある 場合は、その期間も 併せて記入してくだ さい。)	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
職 歴	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
資 格	年 月	
	年 月	
	年 月	
賞 罰	年 月	
	年 月	

- DOCTORAL COURSE -

【令和6年4月入学】【令和5年10月入学】
埼玉大学大学院
理工学研究科（博士後期課程）

受 験 票

受験番号	※
ふりがな	
氏 名	

写真貼付
(4 cm × 3 cm)

◎ 注意

1. 受験の際は必ず持参してください。
2. 入学時まで保存してください。



- DOCTORAL COURSE -

【令和6年4月入学】【令和5年10月入学】
埼玉大学大学院
理工学研究科（博士後期課程）

写 真 票

受験番号	※
ふりがな	
氏 名	

写真貼付
(4 cm × 3 cm)

切り取らないでください。

コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

お申込みの前に

お支払い手続きの途中で「8桁の番号」の入力を求められます。
ご自身の生年月日(西暦)を8桁の番号にして入力してください。
例 2002年4月1日生まれの志願者→8桁の番号:20020401

番号メモ
(8桁)

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1 お申込み

セブン-イレブン

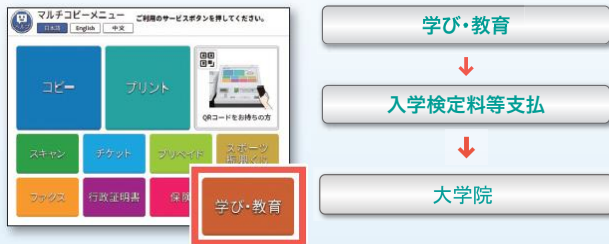
マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。



学び・教育

↓

入学検定料等支払

↓

大学院

LAWSON
Loppi

MINISTOP
Loppi

<https://www.lawson.co.jp>

<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

↓

学び・教育・各種検定試験

↓

大学・短大、専門、小・中・高校等お支払い

↓

大学院

お申込みの大学院

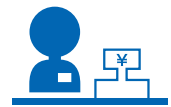
をタッチし、申込情報を入力して「払込票/申込券」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

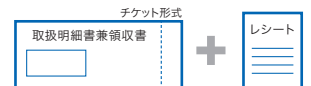
① コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**



② お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi)。

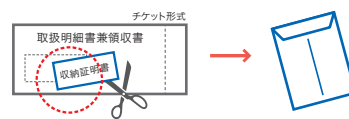


*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料 (税込)	入学検定料が5万円未満	495円
---------------	-------------	------

3 出願

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「**収納証明書**」部分を切り取り、入試要項などの指示に従って提出してください。



貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



*申込み時に入力した**8桁の番号**が収納証明書に印字されていることを確認してください。

【入試・出願に関するお問い合わせ先】 募集要項に記載の連絡先へお問い合わせください。

【検定料の払込に関するお問い合わせ先】 埼玉大学 経理課出納担当 TEL048-858-3942 (受付時間) 平日9:00~12:15、13:15~17:00

【操作などのお問い合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/e/guide/> ※コンビニ店頭ではお答えできません。

振込金受付証明書等貼付用紙

 金融機関	振込金受付証明書貼付欄
<ul style="list-style-type: none">金融機関から振り込んだ場合は、振込金受付証明書を、太線の中にはがれないようにしっかりと貼り付けること。振込金受付証明書に金融機関の受付印が押印されていない場合には、受理できないので注意すること。	
コンビニ	収納証明書貼付欄
	
<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"><p>コンビニで支払った場合は、コンビニで受け取った取扱明細書から「<u>収納証明書</u>」部分を切り取り、点線の中にはがれないようにしっかりと貼り付けること。</p></div>	
<p>※「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります。」と記載のある糊は使用しないこと。</p>	

大学使用欄

経理確認欄	受験番号

埼玉大学大学院理工学研究科（博士後期課程）

修士学位論文要旨・研究経過報告書

受験 番号	※
----------	---

No.1

氏 名	
-----	--

--

修士学位論文要旨・研究経過報告書

受験 番号	※
----------	---

No.2

氏名	
----	--

--

研 究 業 績 調 書

受験 番号	※
----------	---

		氏 名		
学術論文、研究報告、 特許等の名称	発 行 又 は 発 行 の 年 月	発行所、発表誌等又は 発表学会等の名称	共 著 者 又 は 共 同 発 表 者 名	備 考
(学術論文・著書)				
(研究報告書)				
(学術講演)				
(特許等)				

(注) 学術論文等は、別刷又は写しを添付すること。

研 究 計 画 書

受験 番号	※
----------	---

氏 名	
-----	--

--

受験 番号	※
----------	---

受 験 許 可 書

氏 名

年 月 日 生

上記の者が、【令和6年4月入学】【令和5年10月入学】埼玉大学大学院理工学研究科（博士後期課程）の入学試験を受験することを許可します。

令和 年 月 日

埼玉大学大学院理工学研究科長 殿

住 所

所属機関

所属長

印

履 歴 書 (外国人留学生用) Curriculum Vitae

外国人留学生は必ず提出してください。

氏名	日本語 フリガナ ローマ字	Family Name First Name Middle Name	生年月日 Date of birth	年 月 日 Year, Month, Day	年 齢 Age	自国の住所 Address in Your Country (TEL)	
		Family Name First Name Middle Name	在留資格 Resident Status	国籍 Nationality			
		学 校 名 ・ 所 在 地 Name and Address of School	正規の修学年数 Officially required of years of schooling	入学及び卒業年月 Year and Month of Entrance and Completion	修業年数 Period of schooling	専 攻 科 目 Major subject if any	学 位 ・ 資 格 Diploma or Degree awarded
初 等 教 育 Elementary Education	学 校 名 Name 所在地 Location	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to		
小 学 校 Elementary School	学 校 名 Name 所在地 Location	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to		
中 等 教 育 Secondary Education	学 校 名 Name 所在地 Location	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to		
中 学 校 及 び 高 校 Secondary School	学 校 名 Name 所在地 Location	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to		
高 等 教 育 Higher Education	学 校 名 Name 所在地 Location	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to		
大 学 Undergraduate Level	学 校 名 Name 所在地 Location	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to		
大 学 院 Graduate Level	学 校 名 Name 所在地 Location	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to	年 入 学 yrs from 卒 業 to		
		以上を通算した全学校教育修学年数 Total		TOTAL			

研究 歴 (研究生を含む。) Research Activities	研究 機 関 名 Name of Research Institution	所 在 地 Address	研究 期 間 Duration of research	年 数 yrs
職 歴 Employment Record	勤 務 先 名 Name of Organization	所 在 地 Address	勤 務 期 間 Period of employment	年 数 yrs
日本語の学習歴 Japanese Language Education	教 育 機 関 名 Name of Educational Institution	所 在 地 Address	履 修 期 間 Period of study	年 数 yrs

※日本語で記入してください。ただし、自国の住所欄は漢字又は英語で記入してください。

※数字は算用数字を用いてください。※年号はすべて西暦としてください。※固有名称はすべて正式な名称とし、一切省略しないでください。

埼玉大学院理工学研究科(博士後期課程)

研究業績書 (社会人入試用)

受験 番号	※
----------	---

所属機関 _____

氏 名 _____

	勤務時間	勤務先	主な職務内容
職	～		
	～		
歴	～		
	～		
	～		

研究計画に関する過去の職務内容 (1,000 字以内)

埼玉大学大学院理工学研究科（博士後期課程）入試情報開示請求書

令和 年 月 日

埼玉大学大学院理工学研究科長 殿

申請者

郵便番号 _____

住 所 _____

氏 名 _____

電話番号 _____

下記のとおり、入学試験の成績について情報開示を申請します。

記

入 学 試 験 年 度	【令和6年4月入学】【令和5年10月入学】入学試験
受 験 番 号	
出願課程・専攻・コース	博士後期課程 理工学専攻 コース
情報開示を申請する内容	入試成績の合計点

- (注) 1. 本人確認のため、受験票を同封すること。なお、受験票を紛失した場合は、本人を確認できる身分証明書等（運転免許証の写し、パスポートの顔写真及び住所の記載された箇所の写し等）を同封すること。
返信用封筒（本人の住所・氏名を明記の上、簡易書留郵便とし、434円分の切手を貼った長形3号「12cm×23.5cm」封筒）を同封すること。
2. 窓口で請求及び提供を受ける場合は、受験票を提示すること。この場合434円分の切手は不要。

埼玉大学記入欄		
確 認	1. 受験票	受付番号 -----
	2. 身分証明書 ()	
	受理日 令和 年 月 日	

入学試験出願資格認定審査調書

受験 番号	※
----------	---

※この調書は出願資格個別審査に申請する方のみ提出する。

※職歴は、所属研究部門に係る、研究歴証明書を添付してください。

ふりがな 氏名 生年月日(年齢)	年 月 日 (歳)	現職	
学 歴			
年 月 日	事 項		
職 歴			
年 月 日	事 項		
学会及び社会における活動等			
年 月 日	事 項		